

認証年度: 令和2(2020)年度

ソフトウェア KGC 株式会社計測技研

けいそくぎけん



〒329-1233

栃木県塩谷郡高根沢町2021-5 (情報の森とちぎ)

<https://www.kgc.co.jp>

JR東北本線 宝積寺駅 タクシー7分

お問い合わせ先: 環境計測エンジニアリング部

TEL: 028-680-1611

FAX: 028-680-1610

Email: yoshida-sh@kgc.co.jp



ここがセールスポイント データ送信機能によりネットワーク経由でクラウドへデータを蓄積

当社は、地震計測のノウハウを生かし、小型・軽量・低価格で、振動データを管理サーバーへ送出可能な、IoT振動センサーを開発。3軸のMEMSセンサー内蔵で、構造物のヘルスマonitoringを可能としました。

会社概要

代表者名 久木 英次

資本金 1億円

年商 6億円

従業員数 36名

設立 1980年11月

取得規格

主な拠点・主要取引先

主な拠点: 本社、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡

主要取引先: 防災科学技術研究所 気象庁 産業技術総合研究所 栃木県庁 宇都宮市 高根沢町 宇都宮大学 応用地質株式会社 本田技研工業株式会社 マツダ株式会社

事業内容

コンピュータ・周辺装置ならびに応用ソフトの研究開発
計測制御機器の研究開発ならびにソフトの研究開発
オートモーティブ計測制御システムの研究開発

わが社の《IoT振動センサ・データロガーLB2010》にはこんな特徴があります！



本体

◎特長:

- ・MEMSセンサー、A/D変換器、データ送出機能、データ記録をパッケージ
- ・複数台構成の多チャンネル構築が可能
- ・クラウドを基盤にしたソリューション展開

◎応用例

- ・ネットワーク接続型3軸振動センサ
- ・ビルや社会インフラなど構造物ヘルスマonitoring
- ・計測震度計
- ・学生向け地震関連教材 etc.



代表取締役社長
久木 英次

社長からのメッセージ

株式会社計測技研は1980年設立以来、高い技術と信頼されるサービスをご提供し、数多くのお客様から信頼され40年目を迎えることが出来ました。

わたしたちは大企業のように豊富な資金力や組織力があるわけではなく、社員一人一人が精一杯努力し蓄積してまいりました。なげなしの技術とサービス精神を盾に、全社員一丸となって更なる技術革新に向かって独創的な新製品開発にベストを尽くしてまいります。

株式会社計測技研の原点でもあります人と人の心のつながり『Mind Networks』を更に強固なものに発展してまいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

その他にもこんなものを造っています！ オートモーティブ事業と環境計測事業がメインです！

自動車向けの計測・制御アプリケーション開発も行っています！

◎オートモーティブ事業 商品紹介

* DCM = Direct Injector Control and Measurement Device
「直噴インジェクタ制御/計測デバイス」の略であるDCMは、これまでテストに使っていた複数の機材を置き換え、かつより高度なインジェクタ制御を効率良く行なえるデバイスです。お客様の開発したインジェクタを、様々なエンジンとの組み合わせで試験したいというニーズに最適。制御をDCMに置き換えることでエンジン周りのアクチュエータ制御も同時に行えるため、汎用ECUでは対応できない高圧燃料ポンプの異常系動作などの試験も行えます。



型式: DCM2316

リモートモニタリング地震観測システムも行っています!!

◎環境計測事業 商品紹介

* 4Gリモートモニタリング地震観測システム

- ・4GLTE回線で、オンライン運用可能なリモートモニタリング地震観測システム
- ・地震計、ロガー、運用に必要な機材をひとつのパッケージに
- ・太陽光パネルやバッテリーによる給電で、AC電源の取れない場所でも長期間無人運用が可能
- ・GPSアンテナにより、正確な時刻情報を取得します。
- ・クラウドサーバーインスタンスをお客様毎にご用意
- ・基本パッケージをベースにカスタマイズ可能

